

一般財団法人天涯文化財団
2020年度(第2期)事業報告書
自2019年11月1日から 至2020年10月31日

1. 事業の成果

2020年7月18日(土)盛田昭夫塾を開館しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため8月の一時休館期間はございましたが11月末までに800の方にご来館いただいています。古文書研究事業では日本福祉大学知多半島総合研究所による古文書、典籍等の研究が進み10月9日(金)東海市芸術劇場にて「第1回知多半島歴史文化研究発表会」を開催しその成果を公開しました。学芸員と財団スタッフによる鈴溪資料館新倉所蔵の食器などの調査を4回実施250点の所蔵品の調査が完了しています。公益認定取得に向け愛知県教育委員会と事業運営や申請内容について協議、検討を続けております。

2. 事業の実施に関する事項

- (1) 知多半島及び盛田家に由来する古文書、典籍等の研究、研究成果の公開
 - ・ 盛田家に残された近世初期からの古文書、典籍等を分類・整理し目録を作成
 - ①日本福祉大学知多半島総合研究所研究調査・発表会の実施
 - ②学芸員・財団スタッフによる所蔵物調査
 - ・ 鈴溪資料館にて古文書、典籍等及びその成果を一般公開
 - ①地域郷土史研究者への公開・発表会開催・You tube での発信
 - ②展示ケース増設・新規展示キャプション作成・資料館バリアフリー化
 - ③資料館パンフレット新規作成

- (2) 盛田昭夫顕彰事業
 - ①「盛田昭夫塾」7月18日開館
 - ②市内4カ所に電柱広告設置
 - ③ホームページ・Facebook・インスタグラム・LINE公式チャンネル立ち上げ
 - ④塾生登録150人(塾生メルマガ発信)

- (3) 共通
 - ①2020年1月、10月理事会・1月評議員会開催
 - ②公益認定申請にあたり愛知県教育委員会との事前協議実施
 - ③盛田昭夫氏命日日本家公開